

町の財政状況

▶問い合わせ
企画財政課財政係
☎2-2171
内線(320・331)

令和5年度の決算状況をお知らせします。
※単位は千円単位で端数は調整しています。

3つの会計で管理

町のお金は一般会計、特別会計、水道事業会計の3つに大別されています。

一般会計は、福祉や保健衛生、産業、道路、教育など、全町民を対象とした事業のお金です。

特別会計は、国民健康保険や公共下水道、簡易水道、介護保険、後期高齢者医療の5つの事業を行うためのお金です。

水道事業会計は、水道事業を行うためのお金です。

一般会計の決算総額

令和5年度の一般会計の決算は、

歳出は、前年度の257億3767万1千円より24億5387万4千円の増加となりました。主な要因はふるさと納税のお礼の品に係る経費や、その寄附金を各基金へ積み立てたことによるものです。歳出は、円グラフにあるように「性質別」と「目的別」の2つの角度から見ること、どんな分野にどのくらいのお金が使われているのかを把握することができます。

基金（貯金）と町債（借金）

令和5年度の基金は、205億9589万6千円です。前年度の174億8292万6千円から31億1297万円の増額となりました。現在の基金は町民一人当たりになると、およそ291万円になります。

一方、町債は132億9382万8千円で、前年度の137億7515万2千円から4億8132万4千円の減額となりました。現在の町債は町民一人当たりになると、およそ188万円になります。※町民一人当たりの金額は、令和6年3月31日現在の人口7072人で算出しています。

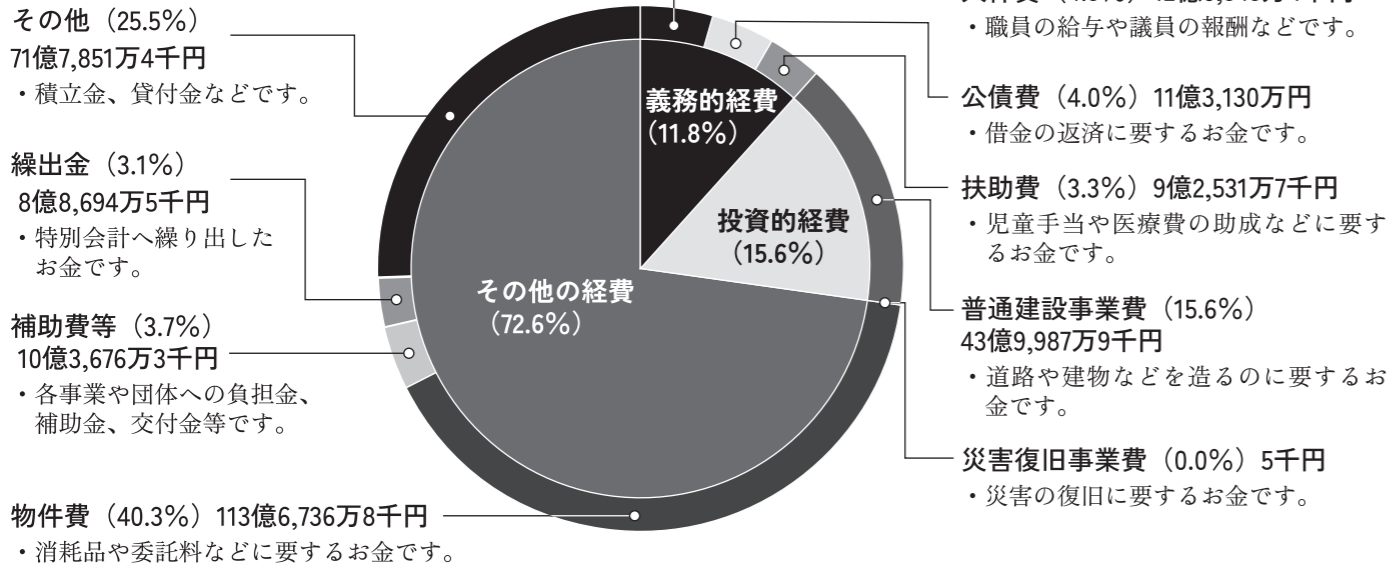
歳入（収入）総額285億5786万4千円、歳出（支出）総額281億9154万5千円となりました。歳入から歳出を差し引いた額は、3億6631万9千円となり、このうち翌年度へ繰り越す事業の財源が488万円です。3億6143万9千円の黒字となりました。

一般会計決算規模は前年度より増加

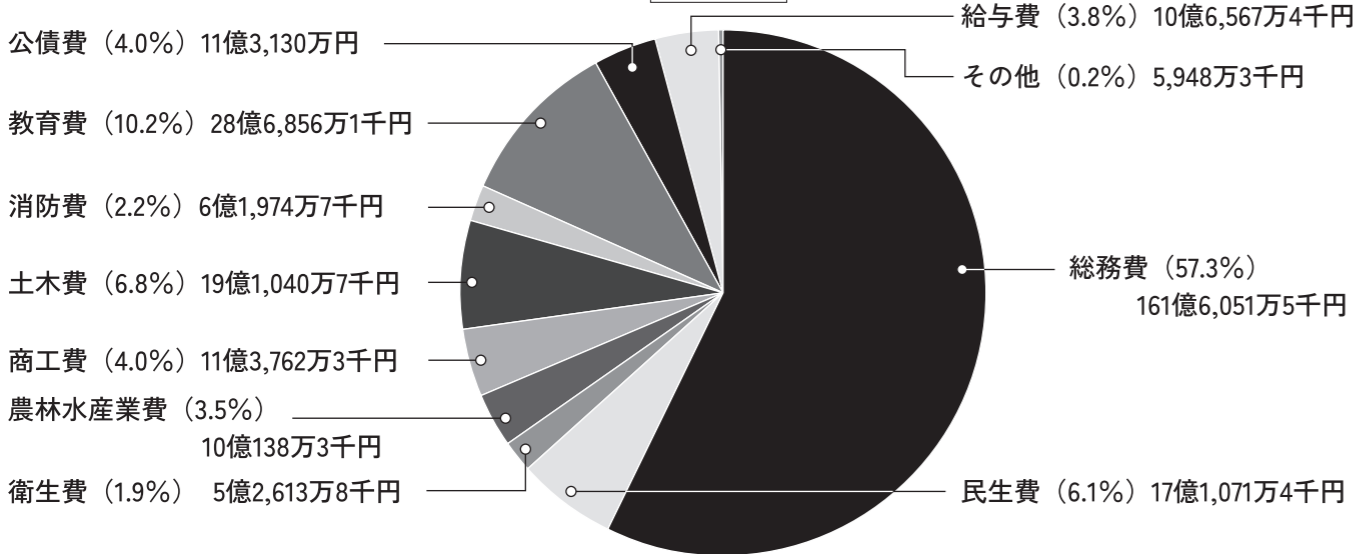
歳入は、前年度の259億4415万円より26億1371万4千円の増加となりました。主な要因は、ふるさと納税の寄附金の増額によるものです。町税は10億1220万3千円で全体の3・5%を占めており、前年度の10億496万3千円から724万円の増額となりました。

歳出合計 281億9,154万5千円

歳出 (性質別)



歳出 (目的別)



歳入合計 285億5,786万4千円

歳入

